働く人に満足を。

» Satisfaction for Workers

誰もが楽しく、ワクワクする
職場環境でなければ、いきいきと働き、
サステナブルな未来に向けた
取り組みをすることができません。
多様な人が、多様な働き方で、
いきいきと輝ける環境の在り方を創造し、
働く人にやりがいと満足をお届けします。

マテリアリティ

よりよい働き方・いごこちのよい環境づくりの追求・提案 P.17

多様性を活かす組織への変革 P.19

未来につながる人材の育成 P.20

関連するSDGs

一人ひとりが考える「働く人に満足を。」

FOCUS プラス株式会社
コーポレート本部 総務担当

よりよい働き方・いごこちのよい環境づくりの追求・提案

「いごこちのよい環境づくりの追求・提案」については、お客様へ提案する前に、まずは私たち自らが実践することが大切だと思います。働き方がより多様化してきている中、未来の働き方をイメージしたうえで試行錯誤を繰り返し、その体験した結果を成功・失敗を含めて、お客様への提案に活かしていきたいと考えています。オフィスの改装等には非常に大きなコストや時間がかかりますが、積極的に“いごこちのよい環境”づくりにチャレンジしていきたいと思っています。

働く人に満足を。

よりよい働き方・いごこちのよい環境づくりの追求・提案

社員一人ひとりがいきいきと働き、健康的にやりがいを感じられる働き方といごこちの良い環境づくりを目指します。また社内だけにとどまらず、蓄積されたノウハウをお客様の働き方改革やオフィスづくりに向けて提案していきます。

1 新しい働き方・働きやすい環境づくりの提案

「引力のあるオフィス」を体現する「PLUS DESIGN CROSS」

近年、オフィスの在り方やワークスタイルは大きな変化を遂げ、企業では働き方の多様化、分散化が進みました。また一方で、SDGsやESGに代表されるように、企業が在りたい姿と社会への提供価値を表明することそのものが企業価値として評価されるようになりました。

プラスグループは、これからのオフィスとは、その企業らしさが凝縮された場所であると考え、「オフィスに“引力”を」というコンセプトのもと、社内外の人々が集い、出会うプラットフォームとして「引力のあるオフィス」を提案しています。オフィスに引力を生むためには、“一人ひとりの作業性を高める、いごこちのよさ”を表す「Comfort」、“互いに理解・刺激し合える、人との繋がり”を表す「Connect」、そして“その企業らしさ”としての「Culture」が醸成されることが重要であると考えます。その考えを体現したのが、2022年12月、プラス株式会社 ファニチャーカンパニーの新たな拠点として恵比寿ガーデンプレイスにオープンした「PLUS DESIGN CROSS」です。

オフィス内は、さまざまなワークシーンに対応する設えをセッティングした「NORTH WING」とオフィスならではの共創スペースを多く取り込んだ「SOUTH WING」が左右に広がっており、中央には木々を配置して森をイメージした「SALON」を設け、人が行き交いやすく自然と社員同士の共創機会を生み出すレイアウトになっています。また、オフィスの外は開放的なテラススペースとなっており、ひとつのオフィスの中で、仕事からリフレッシュまであらゆる過ごし方ができるフレキシブルな空間を実現しています。「PLUS DESIGN CROSS」を通じて、新しい働き方・働きやすい環境づくりをお客様に提案していきます。

「NORTH WING」と「SOUTH WING」の中央に位置する共創空間「SALON」（→P.30）

「SOUTH WING」のワークスペース

PLUS DESIGN CROSS全体図

サテライトオフィスや在宅勤務との併用により出社率50%を前提に席数を減らし、多様なソロスペースやミーティングスペースを拡充しました。どんな仲間とどう過ごしたいかで自席を選ぶ、「ピアレンス」のコンセプトを踏襲したオフィスレイアウト、家具を採用しており、ハイブリッドワークにおける新しいフリーアドレスを実現しています。

2 働き方の改革を継続し、働きやすい制度と環境を整備

在宅勤務制度の導入・有給休暇取得の促進

プラス株式会社では、2018年に育児や介護、私傷病の治療を支援するために導入した在宅勤務制度を、2020年には在宅勤務可能な全社員に範囲を拡充した在宅勤務制度へ改訂しました。オフィスワークと在宅勤務を組み合わせたハイブリッドワークを推進しており、週2日は自宅もしくは首都圏郊外にあるサテライトオフィスで仕事をすることができます。また、社員のQuality of Life（QOL）を高めるために、有給休暇取得の促進にも取り組んでおり、時間単位での有給休暇の付与や、定期的な部署内での呼びかけなどを実施しています。

※ 神奈川県横浜市、埼玉県所沢市、千葉県松戸市、千葉県船橋市の4か所にサテライトオフィスを設立しています（2023年5月現在）。

社員エンゲージメント調査の実施

プラス株式会社では、年に1回正社員・契約社員・パートタイマーを対象とした「社員エンゲージメント調査」を実施しています。組織や業務内容、労働条件など、職務環境全般にわたる調査を通じて、自社の強みや課題を抽出・分析し、今後の施策・改善に繋げていくことを目的として行っているものであり、2022年度の調査は、過去3年間のアンケート回答結果から抽出した組織の課題に絞り込んだ内容としました。

集計した結果は社内で公表し、今後改善に注力すべき優先課題を社員と共有しています。

3 労働安全衛生活動のさらなる充実と健康経営の推進

「健康経営優良法人認定」の取得

オフィスコム株式会社、NSK株式会社は、経済産業省と日本健康会議[※1]が共催する「健康経営優良法人[※2]（中小企業法人部門）」に3年連続で認定されており、中でもNSK株式会社は優良な上位500法人に対して与えられる「ブライト500」に認定されました。今後は、プラス株式会社も「健康経営優良法人認定（大規模法人部門）」の取得を目指して、プラスグループ全体で社員の健康管理を支援し、健全な職場環境の構築に取り組んでいきます。

※1 少子高齢化が急速に進展する日本において、国民一人ひとりの健康寿命延伸と適正な医療について、民間組織が連携し行政の全面的な支援のもと実効的な活動を行うために組織された活動体。

※2 地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度。

2023
健康経営優良法人
Health and productivity

介護休職制度・介護短時間勤務制度

プラスグループでは、介護を必要とする家族を有する社員のために、介護休職制度や、介護と仕事の両立を支援する介護短時間勤務制度を設けています。プラス株式会社の介護休職制度では最長1年間、介護短時間勤務制度では最長3年間、制度の利用が認められています。

メンタルヘルスへの取り組み

プラスグループは、マネジメント職を中心とした研修を通じてメンタルヘルスの基礎知識の普及に努め、一緒に働く仲間の心の健康管理を重視しています。

プラス株式会社では、社外にカウンセラーを配置しており、社員本人や職場から寄せられるさまざまな相談に適切に対応する体制を構築しています。万が一休職に至った場合には、産業医をはじめとする専門家・人事部門が連携し、復帰・復職のための段階的な支援策を立案し、本人および家族との連絡を密にしながら実行するなど、きめ細かく対応しています。また、年1回全社員に「ストレスチェック」を受けてもらい、今の自分のメンタル状態を客観的な指標で確認できる機会を設けています。加えて、病気やケガにより働けなくなった社員の家族の経済的な負担に配慮して、「団体長期障害所得補償保険（GLTD）」に加入するなど、福利厚生制度の充実を図っています。

働く人に満足を。

多様性を活かす組織への変革

多様性を「尊重」した組織から、さらに多様性を「活かす」組織づくりによって、ダイバーシティ&インクルージョンの実現を目指します。性別、年齢、地域や国籍、宗教などで差別やハラスメントが起こらず、人権が守られ、互いに理解・受容しあえる組織へと変革します。

1 ダイバーシティ&インクルージョンの推進

多様性と個性を尊重するプラスグループのDNAを結集し、社会に貢献する新たな価値を生み出していきます。

プラス株式会社
コーポレート本部
人事統括部　室長
白井 由紀

異なる個性と個性を“プラス”し、新しい価値を生み出していくこと。これはプラス株式会社が創業時より大切にしてきているDNAです。社会やお客様の多様なニーズに対応し、当社が持続的に成長していくために、多様な属性、キャリア志向、ON/OFFプライオリティ(価値観)をもつ個々人が個性や能力を発揮・活躍できる環境や、それらを公平に評価する仕組みの整備に努めてきました。

今後、プラスグループを取り巻く環境が絶えず変化していく中で新しい価値を創造していくには、より一層、個々人の能力を最大化し、充分に発揮していく必要があります。また、将来の事業展開を見据えた積極的なM&Aにより、近年、多くの仲間を当社へ迎えています。プラスグループ各企業のDNAや強みを活かし、社会に貢献していくため、ダイバーシティ&インクルージョンの推進を経営戦略における優先事項のひとつと位置付け、多様性を尊重し、個々人の能力を存分に発揮できる組織を目指します。

ダイバーシティ&インクルージョンに関する教育、啓発

プラス株式会社では、ダイバーシティ&インクルージョンのさらなる理解促進と意識醸成に向けて、e-ラーニングによる講習を開講しています。

2022年度は8月と12月の2回、実施しました。1回目は「ダイバーシティ&インクルージョンの概念と重要性」について理解を促し、意識や行動を変える気づきを与え、2回目は「多様性を活かした組織を実現するために、具体的にどのようなことに配慮しなければいけないのか」を考えてもらうことを目的に行いました。今後も、理解促進に向けた活動を継続的に展開していきます。

ワーク・ライフ・バランスの実現

プラス株式会社では、社員一人ひとりが能力を最大限発揮し、長く活躍できる環境づくりを進めています。

具体的には、仕事と育児・介護との両立が必要な社員に対する育児・介護休職・休暇・短時間勤務制度を整備するほか、フレックスタイム制度や時間単位有給休暇制度、在宅勤務制度など柔軟に働くことのできる勤務制度を導入しています。

仕事と生活を両立しながら、すべての社員が能力を発揮できる職場環境づくりに努めていきます。

未来につながる
人材の育成

社員一人ひとりがいきいきと働き、能力を最大限に発揮することができる職場の実現を目指し、人事制度や教育制度を充実させ、適切な教育や指導の機会が得られる環境を作っていきます。

1 WANNA BEをはじめとする社員のキャリア支援制度の充実

プラス株式会社は、2010年より、社員の学びの支援プログラム「WANNA BE(ワナビー)」を開始しました。ここには「グローバルで存在感のある企業へと大きく成長していきたい」という当社の願いと、「仕事を通じて自己を成長させ、人生そのものを楽しみたい」という社員の想いが込められており、「こうありたい!(WANNA BE)」という社員の成長意欲を会社が学習面で支援するプログラムです。

外部機関と提携し、社員が気軽に受講できるよう費用面でサポート。グローバル展開の加速を背景に、英語・中国語の会話力、ロジカルシンキングやファシリテーションなどコミュニケーション力の向上を図る講座に加え、経営視点を学ぶためのMBA科目、キャリアカウンセリング、メンタルヘルス、ファイナンシャルプランといった専門資格の取得支援講座、またデータやIT活用に必要な統計学、機械学習、ウェブ開発等を学ぶ動画学習講座など、多彩な講座を提供しています。さらに2015年からは、社員が希望する社外プログラムの受講を会社が支援する「MY Program」もスタート。2022年は70名の社員がWANNA BEを利用※しました。今後も「こうありたい!(WANNA BE)」という願いを応援する学びのプログラムを充実させていきます。

※ MY Programの利用者を含む。

2 教育研修・人材交流制度の拡充

プラスグループは、人材こそが最大の強みであると考えています。スキルの向上や自発的な成長によって能力を最大限に発揮できる環境づくりに加え、社員にとって魅力的な会社であり続けるため、プラス株式会社では各人のキャリアプランやライフステージに応じて柔軟に活躍の場を選択できる制度を設けています。社員の「人生の質」を高めつつ、共に成長していく組織を意識しながら、対話を通じて制度の拡充に努めています。

主な教育・人材交流制度	対象	制度の内容
公募制度	全社員	新規事業や人員を要するカンパニーが公募し、社員が応募できる制度。
FA制度	全社員	「自ら手を挙げる機会を作り出そう」という発想のもと、年に1度「立候補(FA宣言)」し、カンパニーがスカウトする制度。
階層・段階別研修	新入社員(～2年目)	グループの理念や歴史・諸制度・ビジネスモデルなどの理解と、ビジネスマナー・プレゼンテーション・ITなどの基本スキルや、サステナビリティ・コンプライアンス・情報セキュリティなど社会人としての基礎知識を習得。翌年にはフォローアップ研修を実施し、仕事の振り返りや自身の目指す姿を再確認する。
	管理職	管理職の役割と使命を理解し、周囲を動かしていくための基本エンジン(特に考える力)を鍛え、部下の目標を明確にし、具体的な行動へ導くためのノウハウを習得。
社員教育プログラム「WANNA BE(ワナビー)」	全社員	語学力やコミュニケーション力、MBA科目、専門資格、実務スキルなど多彩な教育プログラムの受講費用を会社が補助するキャリア支援制度。
e-ラーニング	全社員	社員の意識向上と、さまざまな分野における基礎知識の定着・向上を図ることを目的とした、e-ラーニング形式による教育。2022年度は多様性を活かした組織を実現するための「ダイバーシティ&インクルージョンについて」や「サステナビリティセミナー」「ITセキュリティセミナー」「プライバシーセミナー」などを実施。
退職者再雇用制度	退職した社員	育児、介護、配偶者の転勤等やむを得ない事情や、転職、進学等キャリアアップを目指して退職した社員対象の再雇用制度。過去の経験や退職後に培われた新しい視点・スキル・人脈・経験を活かし、再びプラス株式会社で活躍していただくもの。